

教育学部は令和7年4月に改組を予定しています。
ただし、改組に関する内容は計画中のため、今後変更
する場合があります。

令和7年度

入学者選抜に関する要項

別冊

●教育学部（改組計画中）

広島大学光り輝き入試

総合型選抜 I 型（大学入学共通テストを課さない選抜）

総合型選抜 II 型（大学入学共通テストを課す選抜）

総合型選抜 国際バカロレア型

総合型選抜 外国人留学生型 2 月実施・3 月実施

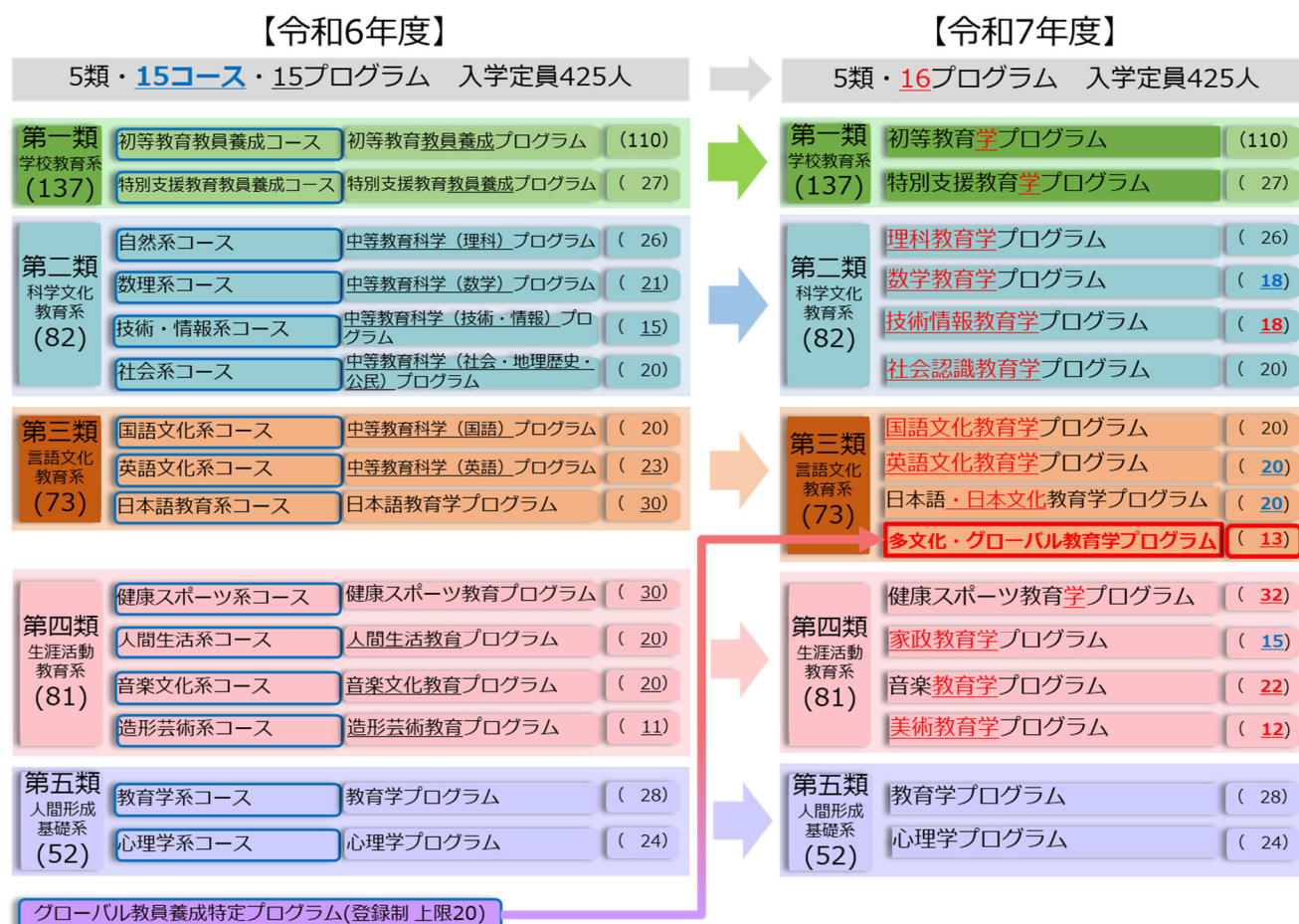
学校推薦型選抜 II 型（大学入学共通テストを課す選抜）



広島大学

令和7年度教育学部改組(計画中)に伴う入学者選抜の変更等について(予告)

本学では、令和7年度に教育学部の改組(新プログラムの設置及び履修区分の変更等)を予定しています(計画中)。



※改組の概要は上図のとおりで、改組後のプログラム名は全て仮称です。詳細については、以下のページをご参照ください。

【教育学部公式ウェブサイト】

- 令和7年度の教育学部改組(新プログラムの設置及び履修区分の変更等)について

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/ed/news/82121>

改組に伴い、教育学部の令和7年度入学者選抜及び入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)を以下のページのとおり変更する予定です。詳細については確定後、本学公式ウェブサイトで改めて公表します。

【本学公式ウェブサイト】

- 令和7年度の教育学部改組(計画中)に伴う令和7年度入学者選抜の変更等について(予告)

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/82203>

なお、これらの内容は計画中のものであり、今後変更する場合があります。

目 次

令和7年度教育学部改組（計画中）に伴う入学者選抜の変更等について（予告）	
三つのポリシー（全学版）	1
広島大学光り輝き入試 総合型選抜 I 型・II 型	
1 募集人員・実施日程	3
2 出願資格	4
3 入学者選抜方法等	5
4 出願書類等	23
広島大学光り輝き入試 総合型選抜 国際バカロレア型	
1 募集人員・実施日程	26
2 出願資格	26
3 入学者選抜方法等	27
広島大学光り輝き入試 総合型選抜 外国人留学生型 2 月実施・3 月実施	
1 募集人員	31
2 実施日程	32
3 選抜方式	33
4 出願資格	33
5 入学者選抜方法等	34
6 実施教科・科目等に関する注意事項	34
7 入学者選抜の実施教科・科目及び配点等	35
広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜 II 型	
1 募集人員・実施日程	44
2 出願資格・推薦要件	44
3 入学者選抜方法等	46
大学入学共通テストに関する注意事項 （総合型選抜 II 型・学校推薦型選抜 II 型）	48

三つのポリシー(全学版)

序文

広島大学は、「平和を希求する精神」「新たな知の創造」「豊かな人間性を培う教育」「地域社会・国際社会との共存」「絶えざる自己変革」という理念5原則を掲げています。本学の伝統と実績を活かした教養教育を根幹に「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」の養成を行うとともに、世界トップレベルの研究に裏打ちされた国際的に通用する専門教育を提供し、世界や地域社会で活躍する人材の養成を行うことにより、国立大学としての使命を果たします。

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき、学士課程において、次の方針に従って当該学位を授与します。

1. 各学部の教育理念により設定された教育プログラムを履修し、基準となる単位を修得すると共に規定の到達目標に達し、かつ当該学部が定める審査に合格した学生に学位を授与します。
2. 全ての教育プログラムにおいては、幅広く深い教養と平和を希求するグローバルな視野や総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指す教養教育と、各学部の特性に応じた到達目標を達成するよう編成された専門教育を履修していることが、主な基準となります。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき、学士課程において、次の方針に従って教育課程を編成し、実践します。

1. 教養教育では、平和を希求し、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指し、さらに実用的外国語運用能力、国際的視野や異文化理解能力、情報活用能力やコミュニケーション能力を養成します。
2. 専門教育では、各学部の特性に応じて編成された教育プログラムの到達目標を達成することを目指し、地域社会及び国際社会において指導的な活動をするための創造力と実践性を備えた高度な専門基礎力を養成します。
3. 学士課程教育では、社会の変化に際してもグローバルな視野をもって思考して常に平和を希求し、自主的、積極的に対応できる能力を獲得させるために、生涯において主体的に学修に取り組む人材を養成します。

上記のように編成した教育課程では、講義、実技、演習等の教育内容に応じて、アクティブラーニング、体験型学習、オンライン教育なども活用した教育、学習を実践します。

学修成果については、シラバスに成績評価基準を明示した厳格な成績評価と共に、各教育プログラムで設定する到達目標への到達度の2つで評価します。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

広島大学は、次のような人の入学を期待します。

1. 豊かな心を持ち平和に貢献したい人
2. 知の探究・創造・発展に意欲のある人
3. 専門知識・技術を身につけ、社会の発展に貢献したい人
4. 多様な文化・価値観を学び、地域・国際社会で活躍したい人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、それぞれのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性などに関連付けて明示し、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

※ 教育学部のアドミッション・ポリシーについては、以下のページをご参照ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/03>

広島大学光り輝き入試 総合型選抜 I 型・II 型

1 募集人員・実施日程

(注1) 募集人員欄の(I)及び(II)は総合型選抜におけるそれぞれの型を示します。

(注2) 合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜(前期日程)の募集人員に含めます。

学部	学科等	募集人員 (型)	出願期間	第1次 選考	第1次選考 合格者発表	選考/ 第2次選考/ 最終選考	第2次選考 合格者発表	大学入学 共通テスト	最終 合格者発表	入学手続 期間
教育学部	第一類(学校教育系) 初等教育学プログラム	10名 (Ⅱ)	令和6年 10月2日 ～ 10月7日	書類選考	令和6年 11月1日	令和6年 11月15日	令和6年 12月2日	令和7年 1月18日 ～ 1月19日	令和7年 2月12日	令和7年 2月12日 ～ 2月19日
	第一類(学校教育系) 特別支援教育学プログラ ム	5名 (Ⅱ)								
	第二類(科学文化教育系) 理科教育学プログラム	5名 (Ⅱ)				令和6年 11月14日 ～ 11月15日				
	第二類(科学文化教育系) 数学教育学プログラム	3名 (Ⅱ)								
	第二類(科学文化教育系) 技術情報教育学プログラ ム	4名 (Ⅱ)								
	第二類(科学文化教育系) 社会認識教育学プログラ ム	4名 (Ⅱ)				令和6年 11月15日	令和6年 12月2日			
	第三類(言語文化教育系) 英語文化教育プログラム	7名 (Ⅱ)								
	第三類(言語文化教育系) 日本語・日本文化教育学 プログラム	5名 (Ⅰ)						令和7年 1月18日 ～ 1月19日	令和7年 2月12日	令和7年 2月12日 ～ 12月9日
	第三類(言語文化教育系) 多文化・グローバル教育 学プログラム	7名 (Ⅰ)								
	第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プロ グラム	8名 (Ⅱ)				令和6年 11月14日 ～ 11月15日				
	第四類(生涯活動教育系) 音楽教育学プログラム	6名 (Ⅱ)					令和6年 12月2日	令和7年 1月18日 ～ 1月19日	令和7年 2月12日	令和7年 2月12日 ～ 2月19日
	第四類(生涯活動教育系) 美術教育学プログラム	5名 (Ⅱ)								
	第五類(人間形成基礎系) 教育学プログラム	3名 (Ⅱ)					令和6年 12月2日			
	第五類(人間形成基礎系) 心理学プログラム	4名 (Ⅱ)				令和6年 11月15日				

2 出願資格

学部・学科等	摘要
教育学部 第一類(学校教育系) 初等教育学プログラム 特別支援教育学プログラム 第二類(科学文化教育系) 理科教育学プログラム 数学教育学プログラム 技術情報教育学プログラム 社会認識教育学プログラム 第三類(言語文化教育系) 英語文化教育学プログラム 日本語・日本文化教育学プログラム 多文化・グローバル教育学プログラム 第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プログラム 音楽教育学プログラム 美術教育学プログラム 第五類(人間形成基礎系) 教育学プログラム 心理学プログラム	当該学部, 類(系), プログラムでの勉学を強く希望し, 合格した場合, 入学を確約できる者で, 次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者

3 入学者選抜方法等

教育学部 第一類(学校教育系) 初等教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び課題レポート)
- ② 第2次選考 面接(プレゼンテーション, 課題レポートに関することを含む)
 - ア 実施日時
11月15日 面 接 9:30 ～
 - イ 試験場: 東広島キャンパス 教育学部
 - ウ 実施科目等の内容
面 接: 学校教育及び初等教育に関する問題意識, 意欲, 関心, 思考力, 適性などを,
当日課されるテーマでのプレゼンテーションを含めて, 多面的に評価します。
- ③ 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び課題レポート)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 第2次選考 面接を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(660点)以上であった者を最終合格者としてします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

文科系, 理科系のいずれか一方を出願時に選択し, 受験することになります。受験上の区分であり, 高等学校等における文科系, 理科系の区分とは異なります。入学後の教育プログラムの内容にも関係しません。

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

【文科系】

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 から2 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	200
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 を1	100
	又は 『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

【理科系】

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 から1 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

教育学部 第一類(学校教育系) 特別支援教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 第2次選考 面接(プレゼンテーション含む)

ア 実施日時

11月15日 面 接 9:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

面 接:特別支援教育に関する問題意識, 創意・工夫力, プレゼンテーション能力などをもとに, 多面的に評価します。当日課されるテーマでの質疑応答を行うこともあります。

- ③ 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 第2次選考 面接を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(650点)以上であった者を最終合格者とします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

文科系, 理科系のいずれか一方を出願時に選択し, 受験することになります。受験上の区分であり, 高等学校等における文科系, 理科系の区分とは異なります。入学後の教育プログラムの内容にも関係しません。

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

【文科系】

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 から2 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	200
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理基礎/化学基礎/ 生物基礎/地学基礎』 を1 又は 『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	100
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

【理科系】

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 から1 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

教育学部 第二類(科学文化教育系) 理科教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 第2次選考 小論文, 面接(プレゼンテーション含む)

ア 実施日時

11月14日 小論文 9:30 ~ 12:00

11月15日 面接 9:30 ~

イ 試験場: 東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

小論文: 理科に関する基礎学力, 思考力, 表現力などをみる問題を出題します(点数化して評価)。

面接: 理科に関する内容(観察・実験を含む)及び理科教育への関心・意欲を問います。
プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。

- ③ 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 第2次選考 小論文(200点満点)と面接(400点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(585点)以上であった者を最終合格者としてします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 から1 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』 から1	200
計		900

教育学部 第二類(科学文化教育系) 数学教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び課題レポート)
- ② 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び課題レポート)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 最終選考 第1次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(770点)以上であった者を合格者としてします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 から1 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	150
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	150
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1100

教育学部 第二類(科学文化教育系) 技術情報教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 第2次選考 面接(プレゼンテーション含む)

ア 実施日時

11月15日 面 接 9:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

面 接:技術的素養や情動的素養,教育への関心・意欲を問います。また,技術・情報に関連する内容についてのプレゼンテーション能力も評価します。プレゼンテーションの課題は当日提示します。

③ 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

② 第2次選考 面接を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

③ 最終選考 第2次選考合格者のうち,大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が,概ね合格基準点(420点)以上であった者を最終合格者としてします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また,『英語』について,本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合,本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

教科	科目	配点
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		700

教育学部 第二類(科学文化教育系)社会認識教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 第2次選考 面接(プレゼンテーション含む)

ア 実施日時

11月15日 面 接 9:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

面 接:様々な資料・社会現象を題材とした試問を行い, 理解力, 思考力, 批判力, プレゼンテーション能力並びに地理歴史科・公民科の学習成果などを評価します。プレゼンテーションの課題は当日提示します。

③ 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

② 第2次選考 面接を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(650点)以上であった者を最終合格者としてします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 から2 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	200
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 を1	100
	又は 『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

教育学部 第三類(言語文化教育系) 英語文化教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 第2次選考 面接(プレゼンテーション含む)

ア 実施日時

11月15日 面 接 9:30 ～

イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

面 接:英語による面接(プレゼンテーションを含む)と日本語による面接により,基礎的英語力,思考力・表現力,教育に対する意欲・関心・熱意など将来英語教育に携わる上での適性を判断します。プレゼンテーションの課題は,当日指示します(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において,一定の等級又はスコアを取得している者が,出願時に成績証明書等を提出した場合,加点します。

③ 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書,自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

② 第2次選考 面接(300点満点)の得点に,本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(60点満点)を加点して段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

③ 最終選考 第2次選考合格者のうち,大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が,概ね合格基準点(650点)以上であった者を最終合格者とします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について,本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合,本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合,地理探究』 『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 から2 『公共,倫理』 『公共,政治・経済』	200
数学	『数学Ⅰ,数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ,数学B,数学C』 を1	100
理科	『物理基礎/化学基礎/ 生物基礎/地学基礎』 を1	100
	又は 『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

教育学部 第三類(言語文化教育系) 日本語・日本文化教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 最終選考 小論文, 面接(プレゼンテーション含む)

ア 実施日時

11月14日 小論文 9:30 ~ 12:00

11月15日 面接 9:30 ~

イ 試験場: 東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

小論文: 論文, 評論などを題材とし, 日本語・日本文化教育学プログラムの学問を学ぶ上で必要な学力や能力を評価します。英文を題材とする出題を一部含みます(点数化して評価)。

面接: 面接を通して, 日本語・日本文化教育学プログラムのアドミッション・ポリシーにふさわしい人物かどうか判断します。プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。

(2) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 最終選考 小論文(300点満点)と面接(300点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

(3) 入学前の教育

入学前教育はありません。

教育学部 第三類(言語文化教育系) 多文化・グローバル教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 最終選考 小論文, 面接(プレゼンテーション含む)

ア 実施日時

11月14日 小論文 9:30 ～ 12:00

11月15日 面接 9:30 ～

イ 試験場: 東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

小論文: 論文, 評論などを題材とし, 多文化・グローバル教育学プログラムの学問を学ぶ上で必要な学力や能力を評価します。英文を題材とする出題を一部含みます(点数化して評価)。

面接: 面接を通して, 多文化・グローバル教育学プログラムのアドミッション・ポリシーにふさわしい人物かどうか判断します。プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。

なお, 面接で使用する言語は, 日本語と英語です。プレゼンテーションの課題(解答を含む)で使用する言語は, 日本語です。

(2) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 最終選考 小論文(300点満点)と面接(300点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

(3) 入学前の教育

入学前教育はありません。

教育学部 第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 最終選考 実技, 面接(プレゼンテーション含む), 大学入学共通テスト
 - ア 実施日時
 - 11月14日 実 技 13:00 ～
 - 11月15日 面 接 9:30 ～
 - イ 試験場: 東広島キャンパス 教育学部
 - ウ 実施科目等の内容
 - 実 技:(2) 実技検査実施要項を確認してください(点数化して評価)。
 - 面 接: 健康・スポーツに関する問題意識, 意欲, 関心, 思考力, 表現力, 適性などを総合的に評価します。プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。

(2) 実技検査実施要項

次の表の種目(A～E)から1種目を選択して受験してください。

表

記号	種 目 名	記号	種 目 名	記号	種 目 名
A	陸 上 競 技	B	水 泳	C	バスケットボール
D	サ ッ カ ー	E	柔 道		

(注意)

- 1 一度届け出た受験種目の変更は認めません。
- 2 実技検査に必要な服装(防寒着を含む), 用具(スパイクシューズ等競技に必要な個人装備)及びバッグ(会場移動に必要)を各自で用意してください。
- 3 水泳は競泳競技(リレーを除く)を対象とします。なお, 水泳の検査は, 屋内プールで実施します。
- 4 陸上競技の検査は, トラック競技(短距離走, 中・長距離走, ハードル), フィールド競技(跳躍, 投てき)の中から1種目選択とします。なお, 一部の検査(トラック競技及び跳躍)は, 全天候型グラウンドで実施します。
- 5 雨天の場合には, サッカーの検査は体育館(板コート)で実施します。
- 6 万一の病気, けが等に備えて健康保険証を持参してください。
- 7 出願書類として, 「受験種目・実技実績調査書」及び「実技実績を証明する資料」をアップロード(又は郵送)で提出してください。

(3) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 最終選考 実技(400点満点), 面接(100点満点)及び大学入学共通テスト(200点満点)の合計点と実技実績に係る証明資料を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により総合的に判定します。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

教科	科目	配点
国語 (注1)(注2)	『国語』 を1	200
数学(注1)	『数学Ⅰ，数学A』 から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』	
外国語 (注1)(注2)	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	
地理歴史・ 公民(注1)	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 から1 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	
理科(注1)	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 を1	
	『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	
情報(注1)	『情報Ⅰ』 を1	
計		200

(注1) 大学入学共通テストの国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語，情報で複数の科目を受験している場合，次のうち最も高得点となる組み合わせを採用します。

①国語，数学

②国語，外国語

③数学，外国語

④「国語，数学，外国語」から1教科及び「地理歴史・公民（第1解答科目），理科，情報」から1教科（※）

※「地理歴史・公民，理科，情報」から2教科の組み合わせは採用しません。

(注2) 国語及び外国語の点数は0.5倍（100点満点）に圧縮します。

教育学部 第四類(生涯活動教育系) 音楽教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 第2次選考 実技, 面接(プレゼンテーション含む)
 - ア 実施日時
 - 11月14日 実 技 9:30 ～
 - 11月15日 面 接 9:30 ～
 - イ 試験場: 東広島キャンパス 教育学部
 - ウ 実施科目等の内容
 - 実 技: (2) 実技検査実施要項を確認してください(点数化して評価)。
 - 面 接: 学校教育及び音楽教育に関する知識, 意欲, 関心, 思考力, 適性などを多面的に評価します。プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。
- ③ 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 実技検査実施要項

次の①②を受験してください。

- ① コンコーネ50番(高声用・中声用・低声用)より任意の3曲の弾き歌い(母音唱, 当日1曲を指定します), 及びト音記号による新曲視唱(8～12小節の旋律を1曲。30秒程度の予見の後, 主和音と開始音を提示します。移動ド・固定ド, どちらでも可)。
- ② 次の A～C から1種目を選択してください。
 - A 声楽 次の2曲を演奏してください。
 - 1) イタリア歌曲集(1)(全音楽譜出版社)より任意の1曲(調は自由とします)
 - 2) 自由曲を1曲
 - B 器楽 以下の楽器から一つを選択してください。
 - ・ピアノ 次の2曲を演奏してください。
 - 1) 任意の練習曲を1曲
 - 2) 自由曲を1曲
 - ・ヴァイオリン 次の2曲を演奏してください。
 - 1) P.Rode: 24 Caprices より第17番
 - 2) 自由曲を1曲
 - ・打楽器 次の2曲を演奏してください。
 - 1) スネアドラムの自由曲を1曲
 - 2) マリンバの自由曲を1曲
 - ・その他の楽器[ヴィオラ, チェロ, コントラバス, フルート, オーボエ, クラリネット, ファゴット, アルト・サクソフォーン, ホルン, トランペット, テナー・トロンボーン, ユーフォニアム, テューバ] 次の2曲を演奏してください。
 - 1) 任意の練習曲を1曲
 - 2) 自由曲を1曲
 - C 作曲 次の二つを課します。
 - 1) ピアノの演奏 自由曲を1曲
 - 2) 当日与えられたモチーフによるピアノ小品の作曲(試験時間は2時間)

(注意)

- 1 ②について
 - * ピアノ, マリンバ以外の楽器は各自持参してください。
なお, マリンバはKOROGI LV2400CF(C₁₆-F₈₁ 5.5オクターブ)を使用していただきます。
 - * 声楽以外は無伴奏で演奏してください。
なお, 声楽の伴奏は大学で担当します。

- * 器楽で受験する場合は、繰り返しを省略してください。
 - * 演奏は暗譜とします。
 - * 試験当日は15分間の練習時間を設けます。
- 2 受験楽器と入学後開講される授業科目は必ずしも対応していません。
 - 3 実技・面接検査の集合時刻、場所等についてはUCAROで通知します。
 - 4 試験当日は上履きを持参してください。
 - 5 出願書類として、「実技検査受験種目・曲目届」及び「演奏する曲の楽譜」をアップロードしてください。

(3) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書、自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 第2次選考 実技(400点満点)、面接(200点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ③ 最終選考 第2次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、概ね合格基準点(520点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 から1 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ、数学A』 から1 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	100
理科	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 を1 又は 『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	100
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		800

教育学部 第四類(生涯活動教育系) 美術教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び美術に関わる活動実績調査書(ポートフォリオ))

② 最終選考 実技, 面接(プレゼンテーション含む), 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月14日 実 技 13:00 ～

11月15日 面 接 9:30 ～

イ 試験場: 東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

実 技: (2) 実技検査実施要項を確認してください(点数化して評価)。

面 接: 美術及び美術教育に関する問題意識, 意欲, 関心, 思考力, 表現力, 適性などを総合的に評価します。プレゼンテーションは, 提出された「美術に関わる活動実績調査書(ポートフォリオ)」を用いて, 美術に関わる活動実績について5分程度で行うこととします(点数化して評価)。

(注意)

出願書類として, 「美術に関わる活動実績調査書(ポートフォリオ)」を郵送で提出してください。

(2) 実技検査実施要項

石膏像を含まないモチーフによる鉛筆デッサン

(注意)

- 1 試験時間は, 3時間です。
- 2 材料・用具は, すべて大学で用意します。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び美術に関わる活動実績調査書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

② 最終選考 実技(500点満点), 面接(500点満点)及び大学入学共通テスト(500点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により総合的に判定します。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの外国語(『英語』)の得点を満点とみなします。

教科	科目		配点
国語	『国語』	を1	200
地理歴史・ 公民(注)	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 『数学Ⅰ, 数学A』 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』 から2 『情報Ⅰ』	から1	100
数学(注)			
理科(注)			
情報(注)			
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	から1	200
計			500

(注) 大学入学共通テストの地理歴史・公民, 数学, 理科, 情報で複数の科目を受験している場合, 最も高得点の科目を採用します(ただし, 地理歴史・公民については第1解答科目)。

教育学部 第五類(人間形成基礎系) 教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 第2次選考 小論文, 面接(プレゼンテーション含む)

ア 実施日時

11月14日 小論文 9:30 ～ 12:00

11月15日 面 接 9:30 ～

イ 試験場: 東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

小論文: 論文・評論などを題材にして, 教育について論じる問題を出題し, 教育学を学ぶうえで必要な学力や能力を評価します(点数化して評価)。

面 接: 当日, 教育問題に関連する課題を与え, プレゼンテーションを含む面接を実施し, アドミッション・ポリシーにおいて当プログラムの求める能力, 適性等を多面的, 総合的に評価します(点数化して評価)。

- ③ 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 第2次選考 小論文(300点満点)と面接(300点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(600点)以上であった者を最終合格者とします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

文科系、理科系のいずれか一方を出願時に選択し、受験することになります。受験上の区分であり、高等学校等における文科系、理科系の区分とは異なります。入学後の教育プログラムの内容にも関係しません。

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

【文科系】

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 から2 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	200
数学	『数学Ⅰ、数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』 を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 を1 又は 『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	100
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』 から1	200
計		900

【理科系】

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 から1 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ、数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』 を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』 から1	200
計		900

教育学部 第五類(人間形成基礎系) 心理学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 第2次選考 面接(プレゼンテーション含む)
 - ア 実施日時
11月15日 面 接 9:30 ～
 - イ 試験場:東広島キャンパス 教育学部
 - ウ 実施科目等の内容
面 接:現代社会の「こころ」の問題に関する関心, 知識, 洞察力などをみるため, 当日課題を与え, プレゼンテーションを含めた面接を行います。
- ③ 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 第2次選考 面接を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(600点)以上であった者を最終合格者とします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 から2 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	200
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 を1	100
	又は 『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 から1 『中国語』『韓国語』	200
計		900

4 出願書類等

○プログラムにより提出が異なる書類

提出を要する プログラム	出願書類	摘 要
教育学部 第一類 (学校教育系) 初等教育学プログラム	課題 レポート	以下の課題について、関連する文献を調べたり、その他の情報を収集したりした上で、2,000 字以内(図表は含まない)で、A4 判(縦)の用紙に横書きで書いてアップロード(又は郵送)で提出してください。ワープロと手書きのどちらで作成しても構いません。 近年、小学校教育において、地球規模のグローバルな課題を地域のローカルな視点で考えるグローバルな教育に関する様々な取り組みが行われている。このことに関して、次の 3 点について書きなさい。 (1) 小学校を含めた学校教育において、グローバルな教育に関する取り組みが求められるようになった背景は何か、調べて述べなさい。 (2) 小学校におけるグローバルな教育に関する具体的な取り組みを調べ、どのような内容と方法があるか、整理して述べなさい。 (3) (1)(2)を踏まえて、小学校におけるグローバルな教育に関する取り組みの成果と課題を述べなさい。 ※1 上下左右に 2.0cm 以上の余白をとってください。 ※2 文末に総字数を明記してください。図表や空白は総字数に含みません。 ※3 課題レポートの作成にあたって引用あるいは参考にした文献を、別途 A4 判(縦)の用紙に、一覧表にして添付してください。また、文献以外の情報収集を行った場合には、その方法の概要についても簡潔に示してください。
教育学部 第二類 (科学文化教育系) 数学教育学プログラム	課題 レポート	数学について、次の(1)、(2)、(3)に従ってレポートを作成してください。 (1) 探究したいことを課題として設定する。 (2) 探究の過程を示す。 (3) 探究の過程で分かったことを述べる。 レポートはA4用紙の片面4枚以内で記述し、アップロード(又は郵送)で提出してください。 所定の様式はありませんが、上下左右の余白を 2.0cm 以上とってください。手書きでもコンピュータ等で作成しても構いません。

提出を要する プログラム	出願書類	摘 要
教育学部 第四類 (生涯活動 教育系) 健康スポーツ教 育学プログラム	受験種目・実 技実績調査書 及び 実技実績を 証明する資料	健康スポーツ教育学プログラムの志願者は、該当プログラムの【実技検査実施要項】を参照し、次の①及び②を<u>アップロード（又は郵送）で提出してください。</u> ①「受験種目・実技実績調査書」 ・必ず本学が指定する様式で作成してください。 ・受験種目・実技実績調査書には、実技検査受験種目として選択した種目について、高等学校(出願資格に該当する学校)在学中、本人が出場し、競技(プレー)した<u>全国レベルの大会</u>の中で、もっとも成績の良かった大会を3つまで選び、社会的評価の高いと思われる大会から順に、その正式大会名を記入することができます。 ②「実技実績を証明する資料」(実技実績が「有」の場合のみ) ・受験種目・実技実績調査書で選択した種目について、本人の活動であることを客観的に証明できる資料(公式試合における本人の出場記録、公式記録、大会報告書、表彰状、新聞記載事項、スポーツ専門雑誌記載事項、競技団体の機関誌等のコピー)を必ず提出してください。 ・成績・記録を証明する資料がない場合、本人の競技歴とはみなされない ので注意してください。 ・出願書類提出期限以降に該当する実績が得られた場合は、その成績・記録を証明する資料を10月15日まで(消印有効)に教育学部入試担当まで郵送してください。
教育学部 第四類 (生涯活動 教育系) 音楽教育学プログ ラム	実技検査受験 種目・曲目届 及び 演奏する曲の 楽譜	音楽教育学プログラムの志願者は、該当プログラムの【実技検査実施要項】を参照し、次の①及び②を<u>アップロードしてください。(郵送による提出は不可)</u> ①「実技検査受験種目・曲目届」 ・必ず本学が指定する様式で作成してください。 ②「演奏する曲の楽譜」(P.Rode: 24 Caprices より第 17 番 を除く) ・楽譜はA4 サイズに統一してください。楽譜には、氏名、高校名等、個人が特定される内容は記入しないでください。 ・声楽で受験する場合は実際に演奏する調の楽譜(ピアノ伴奏付)、器楽のうち管弦打楽器で受験する場合はパート譜のみ提出してください。
教育学部 第四類 (生涯活動 教育系) 美術教育学プログ ラム	美術に関わる 活動実績調査 書(ポートフォリ オ)	美術教育学プログラムの志願者は、該当プログラムの【入学者選抜方法】を参照し、「美術に関わる活動実績調査書(ポートフォリオ)」を、<u>郵送で提出してください。</u> 必ず本学が指定する様式で作成してください。 ※詳細については、次ページの「作成上の注意事項」を参照してください。

「美術に関わる活動実績調査書（ポートフォリオ）」は全部で5ページあります。（1ページ目は「作成上の注意事項」、2ページ目は「表紙」、3ページ目から5ページ目は「（資料の）扉」）

ここには1ページ目の「作成上の注意事項」のみ掲載しています。2ページ目から5ページ目については、学生募集要項を確認してください。

令和7年度広島大学光り輝き入試総合型選抜 II 型

美術に関わる活動実績調査書（ポートフォリオ）

（教育学部第四類（生涯活動教育系）美術教育学プログラムの志願者のみ作成して提出してください。）

作成上の注意事項

1. 美術に関わる実績調査書（ポートフォリオ）に掲載する実績は、美術に関わるものとします。（「自己推薦書」に記載した内容との重複も可）
2. 高等学校入学以後、出願者本人が制作・発表した作品、あるいは論文や公刊物等に掲載されたもの、またはボランティア活動等の社会的活動、学校での活動などから、特にアピールしたい具体的な実績を3つ選び、各々の活動内容が明確にわかるように、A4版クリアファイルを用いて美術に関わる実績調査書（ポートフォリオ）〔代表的な作品写真、状況のわかる写真・記事等をA4版（コピー可）にまとめて整理した資料〕を作成してください。
3. クリアファイルの表紙に、この作成上の注意事項の2ページ目を印刷して氏名を記入したものをはがれないように貼りつけてください。受験番号欄には何も記入しないでください。
4. 3つの活動実績は、3ページ目から5ページ目を印刷して3つの活動実績の資料の直前にそれぞれ扉として挿入したうえで、次の①～③の内容を必ず含めて作成してください。レイアウトは自由です。わかりやすく、伝わりやすいデザインを意識して作成してください。
 - ①「活動年・月」（例：活動・発表を行った年・月やその期間（〇〇年〇〇月、第△学年◇月から第△学年◇月））
 - ②「活動の場」（例：所属部活動や地域等のグループ・サークル、活動等の発表先（展覧会名等）、発表場所（美術館、学校等）、公刊物の名称、発行機関、出版社等、または主催者）
 - ③「活動の概要」（具体的に。受賞経歴や成果獲得に向けた努力のプロセスなどもあれば記入してください。複数名で制作した作品や参加した活動については、参加人数を明記した上で、志願者の役割が明確に分かるように説明してください。）
5. それぞれの実績について、客観的に本人のものであることを証明する資料（公刊物、展覧会図録、パンフレット等のコピーや、第三者による証明書（A4判、書式は自由））も併せて添付してください。なお活動実績を証明する資料がない場合、その活動は本人の活動実績とはみなされないの
で注意してください。
6. 活動実績が3つに満たない場合は、可能な範囲で作成し、提出してください。

広島大学光り輝き入試 総合型選抜 国際バカロレア型

1 募集人員・実施日程

学部	学科等	募集人員	出願期間	選考等	合格者発表/ 最終合格者発表	入学手続期間
教育学部	第二類(科学文化教育系) 技術情報教育学プログラム	若干名	令和6年 10月2日 ～ 10月7日	令和6年 11月15日	令和6年 12月2日	令和7年 2月12日 ～ 2月19日
	第三類(言語文化教育系) 日本語・日本文化教育学プログラム			第1次選考:書類選考 第1次選考合格者発表: 令和6年11月1日 最終選考: 令和6年 11月14日 ～ 11月15日		
	第三類(言語文化教育系) 多文化・グローバル教育学 プログラム	2名 (注)				
	第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プログラム	若干名				
	第四類(生涯活動教育系) 音楽教育学プログラム					

(注) 広島大学光り輝き入試 総合型選抜 国際バカロレア型の多文化・グローバル教育学プログラムの合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜(前期日程)の募集人員に含めます。

2 出願資格

本学の学部・学科等での勉学を強く希望し、次の各号のすべてに該当する者

- (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア機構が授与する国際バカロレア資格を有する者又は令和7年3月31日までに取得見込みの者
- (2) 日本語を母語とする者又は日本語A・日本語Bのいずれかを履修している者若しくは各主専攻プログラムの科目を受講可能な日本語能力を備えていることを証明する書類を提出できる者
- (3) 志望する学部・学科等が指定した次の科目・成績及び条件を満たした者又は令和7年3月31日までに条件を満たす見込みの者

国際バカロレア資格の取得見込みで出願し、条件付き合格となった者(成績についての不服申立等の特別な事情がある場合を含む)が、所定の期日までに国際バカロレア資格の取得が確認できる書類を本学へ提出できない場合又は書類から国際バカロレア資格の取得が確認できない場合は、条件付き合格取消となります。

学部	学科等		指定した科目・成績及び条件
教育学部	第二類 (科学文化教育系)	技術情報教育学プログラム	デザインテクノロジー (Design Technology) (HL) 及び情報テクノロジーとグローバル社会 (Information Technology in Global Society) (HL) 必修
	第三類 (言語文化教育系)	日本語・日本文化教育プログラム	「言語と文学(母国語)」から1科目必修(HL)
		多文化・グローバル教育学プログラム	指定なし
	第四類 (生涯活動教育系)	健康スポーツ教育学プログラム	指定なし
		音楽教育学プログラム	音楽(HL) 必修

注:HL (Higher Level)

3 入学者選抜方法等

(1) 各プログラムの実施日時, 試験会場及び選抜方法

プログラム	実施日時		試験場	選抜方法
教育学部 第二類(科学文化教育系) 技術情報教育学プログラム	11月15日	9:30～	東広島キャンパス 教育学部	出願書類及び面接(プレゼンテーションを含む)
教育学部 第三類(言語文化教育系) 日本語・日本文化教育学プログラム 多文化・グローバル教育学プログラム	第1次選考合格者発表 11月1日		書類選考	出願書類
	最終選考 11月14日	小論文 9:30～12:00	東広島キャンパス 教育学部	小論文及び面接(プレゼンテーションを含む)
	11月15日	面接(プレゼンテーションを含む) 9:30～		
教育学部 第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プログラム	第1次選考合格者発表 11月1日		書類選考	出願書類
	最終選考 11月14日	小論文 9:30～12:00 実技 13:00～	東広島キャンパス 教育学部	小論文, 実技及び面接(プレゼンテーションを含む)
	11月15日	面接(プレゼンテーションを含む) 9:30～		
教育学部 第四類(生涯活動教育系) 音楽教育学プログラム	11月15日	9:30～	東広島キャンパス 教育学部	出願書類及び面接

(2) 実施科目等の内容

学部・学科等	科目等	内容等	評価
教育学部 第二類 (科学文化教育系) 技術情報教育学 プログラム	面接 (プレゼンテーションを含む)	技術的素養や情動的素養，教育への関心・意欲を問います。また，技術・情報に関連する内容についてのプレゼンテーション能力も評価します。プレゼンテーションの課題は当日提示します。	点数化して 評価
教育学部 第三類 (言語文化教育系) 日本語・日本文化 教育学プログラム	小論文	論文，評論などを題材とし，日本語・日本文化教育プログラムを学ぶ上で必要な学力や能力を評価します。英文を題材とする出題を一部含みます。	点数化して 評価
	面接 (プレゼンテーションを含む)	さまざまな資料を題材とした面接をととして，日本語・日本文化教育プログラムのアドミッション・ポリシーにふさわしい人物かどうかを判断します。プレゼンテーションの課題は当日提示します。	
教育学部 第三類 (言語文化教育系) 多文化・グローバル 教育学プログラム	小論文	論文，評論などを題材とし，多文化・グローバル教育学プログラムを学ぶ上で必要な学力や能力を評価します。 なお，設問で使用する言語は英語で，解答に際して使用する言語は日本語または英語とします。	点数化して 評価
	面接 (プレゼンテーションを含む)	面接を通して，多文化・グローバル教育学プログラムのアドミッション・ポリシーにふさわしい人物かどうか判断します。プレゼンテーションの課題は当日提示します。 なお，面接で使用する言語及びプレゼンテーションの課題(解答を含む)で使用する言語は，すべて英語です。	
教育学部 第四類 (生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学 プログラム	小論文	健康・スポーツに関する著書，論文，評論などを題材とする問題を出題し，健康スポーツ教育学プログラムの学問を学ぶ上で必要な基礎学力を判断します。英語力を問う問題を含みます。	点数化して 評価
	実技	実技検査実施要項(次ページ)を確認してください。	
	面接 (プレゼンテーションを含む)	健康・スポーツに関する問題意識，意欲，関心，思考力，表現力，適性などを総合的に評価します。プレゼンテーションの課題は当日提示します。	
教育学部 第四類 (生涯活動教育系) 音楽教育学 プログラム	面接	提出された書類等の内容及び音楽全般についての質問を含め，勉学意欲の評価，人物評価等から総合的に評価します。	点数化して 評価

教育学部第四類(生涯活動教育系)健康スポーツ教育学プログラム

実技検査実施要項

次の表の種目(A～E)から1種目を選択して受験してください。

記号	種 目 名	記号	種 目 名	記号	種 目 名
A	陸 上 競 技	B	水 泳	C	バスケットボール
D	サ ッ カ ー	E	柔 道		

(注意)

- 1 一度届け出た受験種目の変更は認めません。
- 2 実技検査に必要な服装(防寒着を含む)、用具(スパイクシューズ等競技に必要な個人装備)及びバッグ(会場移動に必要)を各自で用意してください。
- 3 水泳は競泳競技(リレーを除く)を対象とします。なお、水泳の検査は、屋内プールで実施します。
- 4 陸上競技の検査は、トラック競技(短距離走、中・長距離走、ハードル)、フィールド競技(跳躍、投てき)の中から1種目選択とします。なお、一部の検査(トラック競技及び跳躍)は、全天候型グラウンドで実施します。
- 5 雨天の場合には、サッカーの検査は体育館(板コート)で実施します。
- 6 万一の病気、けが等に備えて健康保険証を持参してください。
- 7 出願書類として、「受験種目・実技実績調査書」及び「実技実績を証明する資料」をアップロード(又は郵送)で提出してください。

(3) 合否判定の基準

学部・学科等	合否判定の基準(評価方法)
教育学部 第二類 (科学文化教育系) 技術情報教育学 プログラム	出願書類(IB最終試験6科目の成績評価証明書及び志望理由書)(200点満点)及び面接(400点満点)を総合的に評価して判定します。
教育学部 第三類 (言語文化教育系) 日本語・日本文化 教育学プログラム	①第1次選考 出願書類(IB最終試験6科目の成績評価証明書及び自己推薦書)を段階評価(A,B,C,Dの4段階評価)により判定します。 ②最終選考 小論文(300点満点)と面接(300点満点)の合計点を段階評価(A,B,C,Dの4段階評価)により判定します。
教育学部 第三類 (言語文化教育系) 多文化・グローバル 教育学プログラム	①第1次選考 出願書類(IB最終試験6科目の成績評価証明書及び自己推薦書)を段階評価(A,B,C,Dの4段階評価)により判定します。 ②最終選考 小論文(300点満点)を面接(300点満点)の合計点を段階評価(A,B,C,Dの4段階評価)により判定します。
教育学部 第四類 (生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学 プログラム	①第1次選考 出願書類(IB最終試験6科目の成績評価証明書及び自己推薦書)を段階評価(A,B,C,Dの4段階評価)により判定します。 ②最終選考 小論文(150点満点), 実技(300点満点), 面接(150点満点)の合計点と実技実績に係る証明資料を段階評価(A,B,C,Dの4段階評価)により判定します。
教育学部 第四類 (生涯活動教育系) 音楽教育学プログラム	出願書類(IB最終試験6科目の成績評価証明書, 志望理由書及びディプロマプログラム試験における課題)(100点満点)及び面接(100点満点)を総合的に評価して判定します。

広島大学光り輝き入試 総合型選抜 外国人留学生型 2月実施・3月実施

1 募集人員

学 部	学 科 等		募 集 人 員	
			2月実施	3月実施
教育学部	第一類 (学校教育系)	初等教育学プログラム	若干名	-
		特別支援教育学プログラム		-
	第二類 (科学文化教育系)	理科教育学プログラム		若干名
		数学教育学プログラム		-
		技術情報教育学プログラム		若干名
		社会認識教育学プログラム		-
	第三類 (言語文化教育系)	国語文化教育学プログラム		-
		英語文化教育学プログラム		-
		日本語・日本文化教育学プログラム		-
		多文化・グローバル教育学プログラム		-
	第四類 (生涯活動教育系)	健康スポーツ教育学プログラム		若干名
		家政教育学プログラム		-
		音楽教育学プログラム		若干名
		美術教育学プログラム		-
	第五類 (人間形成基礎系)	教育学プログラム		若干名
		心理学プログラム		-

募集人員欄の「-」は、該当する入試日程において、募集を行わないことを示しています。

2 実施日程

出願期間 令和6年12月20日～令和7年1月7日

個別学力検査等日程

総合型選抜 外国人留学生型 2月実施

試験日	教科(学部・学科等)	試験時間 ※(素点)	備考
令和7年 2月25日	数 学	9:00～11:00 (200点)	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」を指定するプログラム
		9:00～11:30 (200点)	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」を指定するプログラム
	実 技 第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プログラム 音楽教育学プログラム(※) 美術教育学プログラム	9:00～	
	国 語	12:30～14:30 (200点)	
	理 科	12:30～13:45 (100点)	1科目を指定するプログラム
		12:30～15:00 (200点)	2科目を指定するプログラム
	外 国 語	15:50～17:50 (200点)	

2月実施の素点について、合否判定にあつては、各プログラムの配点に換算します。

(※)第四類(生涯活動教育系)音楽教育学プログラムは、受験者数によっては26日も実施する可能性があります。

総合型選抜 外国人留学生型 3月実施

試 験 日	学 部	学 科 等		教科等	試 験 時 間
令和7年 3月12日	教育学部	第二類 (科学文化教育系)	理科教育学プログラム	面接	9:00～
			技術情報教育学プログラム		
			社会認識教育学プログラム		
		第四類 (生涯活動教育系)	健康スポーツ教育学 プログラム	小論文	9:00～11:00
			美術教育学プログラム	実技	9:00～
		第五類 (人間形成基礎系)	教育学プログラム	小論文	9:00～11:00
			心理学プログラム		

	2月実施	3月実施
合格者発表	令和7年3月8日	令和7年3月20日
入学手続期間	令和7年3月8日～3月15日	令和7年3月20日～3月27日

3 選抜方式

広島大学光り輝き入試総合型選抜外国人留学生型において、試験日程が異なる場合(「2月実施と3月実施」)は、出願先の学部・学科等によらず併願ができます。ただし、「2月実施と2月実施」又は「3月実施と3月実施」の場合は、出願先の学部・学科等が異なっても併願はできません。

なお、3月実施を実施しない学部・学科等もありますので、注意してください。

また、2024年度日本留学試験、本学が指定する英語民間試験の成績、本学が行う個別学力検査等及び書類審査の結果を総合して選考します。

4 出願資格

日本の国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当し、かつ、志望する学部・学科等が指定した2024年度日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験の両方の受験を要する教科・科目(※1、2)を受験したもの。

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者及び令和7年3月31日までに有する見込みの者
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者及び令和7年3月31日までに有する見込みの者
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者及び令和7年3月31日までに有する見込みの者
- (5) グレートブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEALレベル資格)又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(インターナショナルALレベル資格)を有する者及び令和7年3月31日までに有する見込みの者
- (6) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者及び令和7年3月31日までに有する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC, ACSI, Cognia, NEASC又はCIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了する見込みの者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

※1 受験を要する教科・科目は**6 実施教科・科目等に関する注意事項 (1) 日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験の活用について**をご確認ください。

※2 下表の要件を満たしていること。

英語民間試験の要件の記載がない学部・学科等についても、英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)の提出は必須です。

日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験については、志望する学部・学科等が指定した教科・科目を受験していないと出願資格を満たしていないことになり、出願できません。注意してください。

学部・学科	日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験の要件
教育学部	2024年度日本留学試験の日本語(読解、聴解及び聴読解)の得点が200点以上であること(本学が指定する英語民間試験のスコア・等級に関する要件はありません。)

5 入学者選抜方法等

2024 年度日本留学試験，本学が指定する英語民間試験の成績，本学が行う個別学力検査等及び書類審査の結果を総合して選考します。志望するプログラムにより受験科目及び配点が異なりますので注意してください。ただし，英語力に関する証明書は合否判定の際に評価の対象にはなりません。

日本留学試験の利用教科・科目，本学が指定する英語民間試験及び個別学力検査等の実施教科・科目並びにこれらの配点については，本要項記載の各プログラムの【実施教科・科目及び配点等】を参照してください。

なお，本ページ及び次ページ以降に記載の実施教科・科目等に関する注意事項を必ず確認してください。

6 実施教科・科目等に関する注意事項

(1) 日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験の活用について

下表の志望するプログラムが指定した教科・科目を受験していないと出願資格を満たしていないことになり，出願できません。

なお，本学の令和 7 年度入学者選抜においては，2023 年度以前の日本留学試験の成績は利用しません。

2024 年度日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験の利用一覧表

学 部	学 科 等		日本留学試験								本学が指定する英語民間試験		
			日 本 語	総 合 科 目	数 学		理 科			備 考		出題言語	
					コ ー ス 1	コ ー ス 2	物 理	化 学	生 物			英 語	日 本 語
教育学部	第一類 (学校教育系)	初等教育学 プログラム	○	○	自由選択		2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	×	○	自由選択
		特別支援教育学 プログラム	○	○	自由選択		2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	×	○	
	第二類 (科学文化教育系)	理科教育学 プログラム	○	○	自由選択		2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	自由選択		
		数学教育学 プログラム	○	○	×	○	2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	自由選択		
		技術情報教育学 プログラム	○	×	○	×	2 科目自由選択				自由選択		
		社会認識教育学 プログラム	○	○	自由選択		2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	自由選択		
	第三類 (言語文化教育系)	国語文化教育学 プログラム	○	○	自由選択		2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	×	○	
		英語文化教育学 プログラム	○	○	○	×	×				自由選択		
		日本語・日本文化 教育学プログラム	○	○	自由選択		2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	×	○	
		多文化・グローバル 教育学プログラム	○	○	○	×	×				自由選択		
	第四類 (生涯活動教育系)	健康スポーツ教育学 プログラム	○	○	○	×	2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	×	○	
		家政教育学 プログラム	○	○	自由選択		2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	自由選択		
		音楽教育学 プログラム	○	○	自由選択		2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	自由選択		
		美術教育学 プログラム	○	○	○	×	×				自由選択		
	第五類 (人間形成基礎系)	教育学プログラム	○	○	自由選択		×				自由選択		
		心理学プログラム	○	○	自由選択		2 科目自由選択			総合科目か理科を選択	自由選択		

(注) 表中の×は，本学において利用しない科目及び出題言語を示します。

4 出願資格についても併せて確認してください。

(2) 個別学力検査の出題範囲・出題方法等について

出題はすべて日本語により行います。以下の表、各プログラムの【実施教科・科目及び配点等】及び【個別学力検査等の「その他」の科目等の内容】を参照してください。

2 月実施

教科・科目等		出題範囲・出題方法等
国 語		「現代の国語, 言語文化(近代以降の文章), 論理国語, 文学国語(近代以降の文章)」又は「現代の国語, 言語文化, 論理国語, 文学国語, 古典探究」の範囲から出題します。
数学(5 科目)		「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学 A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学 B(数列), 数学 C(ベクトル)」の範囲から出題します。
数学(6 科目)		「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学 A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学 B(数列), 数学 C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)」の範囲から出題します。
理 科	物理基礎・物理	「物理基礎・物理」(「物理基礎」と「物理」を併せた範囲)から出題します。
	化学基礎・化学	「化学基礎・化学」(「化学基礎」と「化学」を併せた範囲)から出題します。
	生物基礎・生物	「生物基礎・生物」(「生物基礎」と「生物」を併せた範囲)から出題します。
	地学基礎・地学	「地学基礎・地学」(「地学基礎」と「地学」を併せた範囲)から出題します。
外国語		「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」の範囲から出題します。
その他		各プログラムの【個別学力検査等の「その他」の科目等の内容】を参照してください。

3 月実施

出題はすべて日本語により行います。各プログラムの【実施教科・科目及び配点等】及び【個別学力検査等の「その他」の科目等の内容】を参照してください。

7 入学者選抜の実施教科・科目及び配点等

次ページ以降の各プログラムの記載内容により確認してください。

個別学力検査等の科目名を次のとおり一部略記しています。() 内は正式名称です。

教科名	科目名
国 (国語)	
数 (数学)	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C (数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C) 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C (数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C)
理 (理科)	
外 (外国語)	英 (英語(英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ))

教育学部

【実施教科・科目及び配点等】

類(系) ・ プログラム		区分 ・ 日程	日本留学試験及び 本学が指定する英語民間試験				個別学力検査等							
			日本留学試験			本学が指定する 英語民間試験	教科等	科 目 名 等	配 点 等					
			出題 言語	教科等	科 目 名 等				備考 2 関係	国語	数学	外国語		
第一類（学校教育系）	初等教育学プログラム	2月実施	日 本 語	日	日本語	自由選択	国 数 外 英	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・古典探究 数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学A・数学B・数学C	}から2	(1)	400	400		
	特別支援教育学プログラム	2月 25日		数	コース1, コース2					}から1	(2)	400		400
				総 理	総合科目 物理, 化学, 生物									

(備考)1 日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験で受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目については、4 出願資格及び6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

2 2月実施の個別学力検査は、(1) [国語，数学]，(2) [国語，外国語]，(3) [数学，外国語] の3つの組合せから出願時に1つを選択してください。

類(系) ・ プログラム		区分 ・ 日程	日本留学試験及び 本学が指定する英語民間試験				個別学力検査等						
			日本留学試験			本学が指定する 英語民間試験	教科等	科 目 名 等	配 点 等				
			出題 言語	教科等	科 目 名 等				国語	数学	理科	外国語	面接
第二類 (科学文化教育系)	理科 教育学 プログラム	2月 実施 2月 25日	自由 選択	日	日本語	自由選択	数	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B・数学C					
		数		コース1, コース2	から1		理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学	から2	300	500		
		総		総合科目	選択		その他	面接				300	
	理	物理, 化学, 生物		から2									
	2月 実施 2月 25日	日		日本語	数		コース2	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学	から1	600	200	
	総	総合科目		選択									
	理	物理, 化学, 生物	から2										
	技術情報 教育学 プログラム	2月 実施 2月 25日	日	日本語	数	コース1	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学	から1	400	400		
		3月 実施 3月 12日										500	

(備考)1 日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験で受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目については、4 出願資格及び6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

類(系) ・ プログラム		区分 ・ 日程	日本留学試験及び 本学が指定する英語民間試験				個別学力検査等									
			日本留学試験			本学が指定する 英語民間試験	教科等	科 目 名 等	配 点 等							
			出題 言語	教科等	科 目 名 等				備考 2 関係	国語	数学	外国語	面接			
第二類 (科学文化教育系)	社会認識 教育学プログラム	2月 実施	自由 選 択	日	日本語	自由選択	国	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・古典探究	}	から2	(1)	400	400			
		数		コース1, コース2	}						から1	(2)	400		400	
		総		総合科目	}											
	2月 25日	理		物理, 化学, 生物	}		から2	}	選択	(3)		400	400			
	3月 実施						その他	面接							300	
	3月 12日															

(備考)1 日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験で受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目については、4 出願資格及び6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

2 2月実施の個別学力検査は、(1) [国語, 数学], (2) [国語, 外国語], (3) [数学, 外国語] の3つの組合せから出願時に1つを選択してください。

類(系) ・ プログラム		区分 ・ 日程	日本留学試験及び 本学が指定する英語民間試験				個別学力検査等							
			日本留学試験			本学が指定する 英語民間試験	教科等	科 目 名 等	配 点 等					
			出題 言語	教科等	科 目 名 等				備考 2・3 関係	国語	数学	外国語		
第三類（言語文化教育系）	国語文化教育学プログラム	2月 実施 2月 25日	日 本 語	日 数 総 理	日本語 コース1, コース2 総合科目 物理, 化学, 生物	から1 選択 から2	自由選択	国 数 外 英	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・古典探究 数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学A・数学B・数学C	から1	(1)	400	400	
	英語文化教育学プログラム	2月 実施 2月 25日	自 由 選 択	日 総 数	日本語 総合科目 コース1			国 外 英	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・古典探究			200		600
	日本語・日本文化教育学プログラム	2月 実施 2月 25日	日 本 語	日 数 総 理	日本語 コース1, コース2 総合科目 物理, 化学, 生物	から1 選択 から2		国 数 外 英	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・古典探究 数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学A・数学B・数学C	から2	(1)	400	400	
	多文化・グローバル教育学プログラム	2月 実施 2月 25日	自 由 選 択	日 総 数	日本語 総合科目 コース1			外 英						
											(2)	400		400
											(3)		400	400

(備考)1 日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験で受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目については、4 出願資格及び6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

2 国語文化教育教育学プログラムの個別学力検査は、(1) [国語, 数学], (2) [国語, 外国語] の 2 つの組合せから出願時に 1 つを選択してください。

3 日本語・日本文化教育教育学プログラムの個別学力検査は、(1) [国語, 数学], (2) [国語, 外国語], (3) [数学, 外国語] の 3 つの組合せから出願時に 1 つを選択してください。

類(系) ・ プログラム		区分 ・ 日程	日本留学試験及び 本学が指定する英語民間試験			個別学力検査等												
			日本留学試験		本学が指定する 英語民間試験	教科等	科 目 名 等	配 点 等										
			出題 言語	教科等				科 目 名 等	備考 2 関係	国語	数学	外国語	実技	出願 書類	小論文			
第四類（生涯活動教育系）	健康スポーツ教育学プログラム	2月実施 2月25日	日 本 語	日	日本語	自由選択	その他	実技					400					
		数		コース1	総合科目											物理, 化学, 生物	から2	選択
		総 理																
	3月実施 3月12日									600	100							
	家政教育学プログラム	2月実施 2月25日	自由 選択	日	日本語	自由選択	国 数 外 英	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・古典探究 数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学A・数学B・数学C	から2	(1)	400	400						
		数		コース1, コース2	から1					(2)	400		400					
		総 理		総合科目	物理, 化学, 生物					から2	選択	(3)		400	400			
	音楽教育学プログラム	2月実施 2月25日	自由 選択	日	日本語	自由選択	その他	実技					500					
		数		コース1, コース2	から1													
	美術教育学プログラム	2月実施 2月25日	自由 選択	日	日本語	自由選択	その他	実技					500					
		総 数		総合科目 コース1														
		3月実施 3月12日					その他	実技					800					

(備考) 1 日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験で受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目については、4 出願資格及び6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。
2 家政教育学プログラムの個別学力検査は、(1) [国語，数学]，(2) [国語，外国語]，(3) [数学，外国語] の3つの組合せから出願時に1つを選択してください。

類(系) ・ プログラム		区分 ・ 日程	日本留学試験及び 本学が指定する英語民間試験				個別学力検査等						
			日本留学試験			本学が指定する 英語民間試験	教科等	科 目 名 等	配 点 等				
			出題 言語	教科等	科 目 名 等				備考2 関係	国語	数学	外国語	小論文
第五類（人間形成基礎系）	教育 学 ブ ロ グ ラ ム	2月 実施 2月 25日	自由 選 択	日	日本語	自由選択	国	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・古典探究 から2	(1)	400	400		
				総	総合科目		数		(2)	400		400	
				数	コース1, コース2		外 英		(3)		400	400	
	3月 実施 3月 12日				その他		小論文					300	
	心 理 学 ブ ロ グ ラ ム	2月 実施 2月 25日		日	日本語		国	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・古典探究 から2	(1)	400	400		
				数	コース1, コース2		数		(2)	400		400	
				総	総合科目		外 英		(3)		400	400	
	3月 実施 3月 12日	理		物理, 化学, 生物	その他		小論文					300	

(備考)1 日本留学試験及び本学が指定する英語民間試験で受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目については、4 出願資格及び6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。
2 教育学部第五類(人間形成基礎系)において、2 月実施の個別学力検査は、(1) [国語, 数学], (2) [国語, 外国語], (3) [数学, 外国語] の3つの組合せから出願時に1つを選択してください。

【個別学力検査等の「その他」の科目等の内容】

日程	類(系)・プログラム	科目名等	内 容	評 価
2月 実施	第 (生 涯 活 動 教 育 系) 健康スポーツ 教育学 プログラム	実 技	文部科学省新体力テスト(12歳～19歳対象)に基づく基礎運動能力試験を実施します。 試験で実施する内容(項目)は当日発表します。 (注意) 1 実技検査に適する服装等(シューズは屋内用と屋外用, 防寒具)を各自で用意してください。 2 陸上競技やサッカー用のスパイクシューズは認めません。 3 自分の荷物は常時携帯し, 紛失しないようにするためにバッグ等を用意してください。 4 雨天の場合には, 体育館で実施します。 5 万一の病気, けが等に備えて健康保険証を持参してください。――	点 数 化 して評価

日程	類(系)・プログラム	科目名等	内 容	評 価
2 月実施	第 (生涯活動教育系) 四 類	音楽教育学プログラム	次の①②を受験してください。 ①コンコーネ 50 番 (高声用・中声用・低声用) より任意の 3 曲の弾き歌い (母音唱, 当日 1 曲を指定します), 及びト音記号による新曲視唱 (8~12 小節の旋律を 1 曲, 30 秒程度の予見の後, 主和音と開始音を提示します。移動ド・固定ド, どちらでも可)。 ②次の A~C から 1 種目を選択してください。 A 声楽 次の 2 曲を演奏してください。 1) イタリア歌曲集 (1) (全音楽譜出版社) より任意の 1 曲 (調は自由とします) 2) 自由曲を 1 曲 (イタリア歌曲集 (1) を除く) B 器楽 以下の楽器から一つを選択してください。 ・ピアノ 次の 2 曲を演奏してください。 1) 任意の練習曲を 1 曲 2) L. v. Beethoven: ソナタ第 1 番へ短調作品 2 の 1 から第 27 番号短調作品 90 までの 27 曲より任意の楽章を 1 曲 ・ヴァイオリン 次の 3 曲を演奏してください。 1) Carl Flesch: Scale System より第 5 番全部 (テンポは四分音符=100~120, 調はシャープ又はフラットが 3 個までの調号をもつ任意の長調又は短調とします) 2) P. Rode: 24 Caprices より第 17 番 3) 任意のヴァイオリン協奏曲より急速楽章を 1 曲 ・打楽器 次の 2 曲を演奏してください。 1) スネアドラムの自由曲を 1 曲 2) マリンバの自由曲を 1 曲 ・その他の楽器 [ヴィオラ, チェロ, コントラバス, フルート, オーボエ, クラリネット, ファゴット, アルト・サクソフォーン, ホルン, トランペット, テナー・トロンボーン, ユーフォニアム, テューバ] 次の 2 曲を演奏してください。 1) 任意の練習曲を 1 曲 2) 自由曲を 1 曲 C 作曲 次の二つを課します。 1) ピアノの演奏 L. v. Beethoven: ソナタ第 1 番へ短調作品 2 の 1 から第 27 番号短調作品 90 までの 27 曲より任意の楽章を 1 曲 2) 当日与えられたモチーフによるピアノ小品の作曲 (試験時間は 2 時間) (注意) (1) ②について *ピアノ, マリンバ以外の楽器は各自持参してください。 なお, マリンバは KOROGI LV2400CF (C₁₆-F₈₁ 5.5 オクターブ) を使用していただきます *声楽以外は無伴奏で演奏してください。なお, 声楽の伴奏は大学で担当します。 *器楽で受験する場合は, 繰り返しを省略してください。 *演奏は暗譜とします。 *試験当日は 15 分間の練習時間を設けます。 (2) 受験楽器と入学後開講される授業科目は必ずしも対応していません。 (3) 実技の集合時刻, 場所等については UCARO メッセージで送付する受験案内と併せて通知します。 (4) 試験当日は上履きを持参してください。 (5) 出願書類として, 「実技検査受験種目・曲目届」及び「演奏する曲の楽譜」をアップロードしてください。	点 数 化 して評価
		美術教育学プログラム	鉛筆デッサン (石膏像を含む静物) (注意) 1 試験時間は 5 時間です。 2 筆記用具以外の材料・用具は, すべて大学で用意します。――	
3 月実施	第 (科学文化教育系) 二 類	理科教育学プログラム	理科の基礎的知識と科学的思考力, 自然科学への興味と学習意欲, 及び理科の教育に対する関心と意欲などを総合的に評価します。	
		技術情報教育学プログラム	技術的素養 (情動的素養を含む) や数学的素養, 教育への関心・意欲について問い, 思考力, 表現力等を含めて総合的に評価します。	
		社会認識教育学プログラム	高等学校地理歴史科及び公民科の学習を基礎にした問題について試問し, 総合的に評価します。	

日程	類(系)・プログラム	科目名等	内 容	評 価
3月実施	第(生涯活動教育系)類	健康スポーツ教育学プログラム	小論文 健康・スポーツに関する著書、論文、評論などを題材とする問題を出題し、健康スポーツ教育学プログラムの学問を学ぶ上で必要な基礎学力を判断します。	点 数 化 して評価
		出願書類	次のうちから1種目のみ選択し、出願資格に該当する学校在学中の実技実績及びそれを証明する資料を提出してください。 陸上競技(リレーは除く)、水泳(リレーは除く)、バスケットボール、サッカー、柔道、硬式テニス(団体は除く)、ソフトテニス(団体は除く)、バレーボール、硬式野球、体操競技(団体は除く)、剣道(団体は除く) (注意) 出願書類として、「実技実績調査書」及び「実技実績を証明する資料」をアップロード(又は郵送)で提出してください。 バスケットボール、サッカー、柔道(団体)、バレーボール、硬式野球は本人が出場したことを証明する資料を提出してください。 選択する種目について、「実技実績調査書」には、最も評価できるものについて、3つまで、その大会名(大会のレベルは問いません。)を記入し、それを証明する資料を提出してください。	
		美術教育学プログラム	実 技 鉛筆デッサン(石膏像(幾何形体を含まない)) (注意) 1 試験時間は3時間です。 2 筆記用具以外の材料・用具は、すべて大学で用意します。	
	第(人間形成基礎系)類	教育学プログラム	小論文 教育について論じる問題を出題し、教育学を学ぶ上で必要な学力や能力を評価します。	
		心理学プログラム	小論文 論文や評論や図表などを題材とする問題を出題し、読解力、洞察力、論理的思考力、着想の独自性、文章表現力などを総合的に評価します。	

【合否判定の基準】

日 程	類(系)	合 否 を 判 定 す る 基 準
2月実施	第一類(学 校 教 育 系) 第二類(科学文化教育系) 第三類(言語文化教育系) 第四類(生涯活動教育系) 第五類(人間形成基礎系)	日本留学試験、本学が指定する英語民間試験及び個別学力検査等の得点により総合的に判定します。
3月実施	第二類(科学文化教育系) 理科教育学プログラム 技術情報教育学プログラム 社会認識教育学プログラム 第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プログラム 美術教育学プログラム 第五類(人間形成基礎系)	日本留学試験、本学が指定する英語民間試験及び個別学力検査等の得点により総合的に判定します。

広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜 II 型

1 募集人員・実施日程

学部	学科等	募集人員	出願期間	選考/ 第1次選考	第1次選考 合格者発表	大学入学 共通テスト	最終 合格者発表	入学手続期間
教育学部	第三類 (言語文化教育系) 国語文化教育学 プログラム	3名	令和6年 11月1日 ～ 11月6日	令和6年 11月14日 ～ 11月15日	令和6年 12月2日	令和7年 1月18日 ～ 1月19日	令和7年 2月12日	令和7年 2月12日 ～ 2月19日
	第四類 (生涯活動教育系) 家政教育学 プログラム	3名		令和6年 11月15日				

2 出願資格・推薦要件

学部・学科等	出願資格	推薦要件
教育学部 第三類 (言語文化教育系) 国語文化教育学プログラム	教育学部第三類(言語文化教育系)国語文化教育学プログラムでの勉学を強く希望し、学校長(高等学校長等)が責任をもって推薦でき、合格した場合、入学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者	調査書の「全体の学習成績の状況」(全体の評定平均値)が3.8以上、国語の「学習成績の状況」(評定平均値)が4.0以上かつ学力及び人物・能力・資質等において特に優れていると認められる者で、推薦人数は1校1名とする。

学部・学科等	出願資格	推薦要件
教育学部 第四類 (生涯活動教育系) 家政教育学プログラム	教育学部第四類(生涯活動教育系)家政教育学プログラムでの勉学を強く希望し、学校長(高等学校長等)が責任をもって推薦でき、合格した場合、入学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者	調査書の「全体の学習成績の状況」(全体の評定平均値)が3.8以上かつ学力及び人物・能力・資質等において特に優れていると認められる者で、推薦人数は1校1名とする。

3 入学者選抜方法等

教育学部 第三類(言語文化教育系) 国語文化教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類（調査書、推薦書及び志望理由書），小論文，面接
 - ア 実施日時：11月14日 小論文 9:30～12:00
11月15日 面接 9:30～
 - イ 試験場：東広島キャンパス 教育学部
 - ウ 実施科目等の内容
小論文：ことばとその文化に即した思考力，問題解決能力，論理的な表現力を小論文で評価します。
面接：ことばとその文化の教育に関する問題意識及び教育に携わる上での適性を判断します。
- ② 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類（調査書、推薦書及び志望理由書）（合計200点満点），小論文（150点満点），面接（150点満点）の合計点を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。
- ② 最終選考 第1次選考合格者のうち，大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が，概ね合格基準点(710点)以上であったものを最終合格者とします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について，本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合，本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	300
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 から2 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	200
数学	『数学Ⅰ，数学A』 を1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 を1	100 100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 を1 又は 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から2	100
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1100

教育学部 第四類（生涯活動教育系） 家政教育学プログラム

(1) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類（調査書、推薦書及び志望理由書），面接

ア 実施日時：11月15日 面接 9：30～

イ 試験場：東広島キャンパス 教育学部

ウ 実施科目等の内容

面接：家政教育学プログラムで学ぶために必要とされる基礎的な学力及び中等家庭科教員としての資質を問う質問をします。

② 最終選考 大学入学共通テスト

(2) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類（調査書、推薦書、志望理由書）（合計200点満点）と面接（300点満点）の合計得点を段階評価（A，B，C，Dの4段階評価）により判定します。

② 最終選考 第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、概ね合格基準点(650点)以上であったものを最終合格者としてします。

(3) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する英語民間試験においてCEFR相当レベルがB2以上であった場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 から2 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	200
数学	『数学Ⅰ，数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』 を1	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 を1	100
	又は 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から2	
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 から1 『中国語』 『韓国語』	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

大学入学共通テストに関する注意事項（総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型）

- (1) 令和 7 年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。
- なお、令和7年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型において、令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用できません。
- (2) 総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型で課す大学入学共通テスト受験科目については、各学部・学科等のページをよく確認した上で間違いがないよう大学入試センターに出願手続する必要があります。
- (3) 出願書類受付後に、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を受験していないことが判明した場合、最終選考の対象となりませんので、注意してください。
- (4) 外国語の『英語』において、リーディングとリスニングを課します（リスニングが免除となった場合を除き、リーディング及びリスニングの両方を受験している場合のみ、『英語』を受験したことになります。）。リーディング(100 点満点)、リスニング(100 点満点)の合計点(200 点満点)を『英語』の得点とし、各学部・学科等が定めている配点に換算します。
- ただし、大学入学共通テストにおける受験上の配慮申請により、リスニングが免除とされた場合は、リーディングのみ 200 点満点として換算し、その得点を各学部・学科等が定めている配点に換算します。
- (5) 外国語の『英語』において、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の本学が指定する英語民間試験の活用について (1) 大学入学共通テストを確認してください。
- (6) 数学において、2 科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を 1 科目としている場合、高得点の解答科目を採用します。
- (7) 地理歴史・公民において 2 科目を選択できる場合、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組合せは選択できません。
- (8) 地理歴史・公民において 2 科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を 1 科目としている場合、第 1 解答科目の得点を採用しますので、**第 1 解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。**
- (9) 理科において、「基礎を付した科目（『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』）」を 1 科目（必ず 2 出題範囲を選択解答）又は「基礎を付していない科目（『物理』，『化学』，『生物』，『地学』）」から 2 科目を選択できる場合の「基礎を付していない科目」の取扱いは、「基礎を付していない科目」2 科目の合計点（200 点満点）を 0.5 倍（100 点満点）に圧縮したものを理科の得点とし、各学部・学科等が定めている配点に換算します。
- (10) 理科において 2 科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を 1 科目としている場合、第 1 解答科目の得点を採用しますので、**第 1 解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。**
- なお、「基礎を付した科目」を 1 科目又は「基礎を付していない科目」から 2 科目を選択できる場合も同様の取扱いとなりますので、「基礎を付した科目」の得点を利用する場合は、「基礎を付した科目」を第 1 解答科目としてください。
- (11) 令和 7 年度大学入学共通テストは、平成 30 年 3 月に告示された高等学校学習指導要領に対応した試験となりますが、令和 7 年度広島大学光り輝き入試において、平成 21 年 3 月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程（旧教育課程）を履修した者等は、経過措置として大学入学共通テストで旧教育課程による出題科目を選択することができます。
- 旧教育課程履修者等に対する経過措置の詳細については、次ページのとおりです。

令和7年度広島大学光り輝き入試(総合型選抜Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型)における旧教育課程履修者等に対する経過措置(大学入学共通テスト関係)

令和7年度大学入学共通テストの全ての受験者は、平成30年告示学習指導要領に基づく教科・科目の内容による試験を受験するのが原則ですが、旧教育課程履修者等に対する経過措置として、希望者は新教育課程による出題科目に代わり、次ページの**別表**で示す「旧教育課程による出題科目」で受験することもできます（ただし、新教育課程履修者は、「旧教育課程による出題科目」で受験することはできません。）。

なお、新教育課程履修者と旧教育課程履修者等を以下のとおり定義します。

新教育課程履修者	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 ＊ 高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

別表では「旧教育課程による出題科目」を次のとおり略記しています。（ ）内は正式名称です。

教科・グループ	旧教育課程による出題科目	
地理歴史・公民	世B （『旧世界史B』） 日B （『旧日本史B』） 地B （『旧地理B』）	現社 （『旧現代社会』） 倫 （『旧倫理』） 政経 （『旧政治・経済』） 倫・政経 （『旧倫理、旧政治・経済』）
数学①	数Ⅰ・A （『旧数学Ⅰ・旧数学A』）	
数学②	数Ⅱ・B （『旧数学Ⅱ・旧数学B』） 簿・会 （『旧簿記・会計』） 情報基礎 （『旧情報関係基礎』）	
情報	旧情報 （『旧情報』）	

また、**別表**中の注釈の内容は以下のとおりです。

- （注1）**地理歴史・公民**において「新教育課程による出題科目」と「旧教育課程による出題科目」を組み合わせ**て選択解答することはできません。**
- （注2）**地理歴史・公民**において受験を要する科目数を2科目と指定しており、かつ公民の科目（『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』及び『旧倫理、旧政治・経済』）に2科目以上「○」がある募集単位では、**公民の科目を2科目選択することはできません。**
- （注3）**数学②**の『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の科目を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目を履修した者（情報関係基礎においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者に限ります。

別表

○：選択可能，▲：志望する学部・学科等の指定する組合せにより選択可能

選抜 区分	学部	学科等			大学入学共通テストの受験を要する科目に対応する「旧教育課程による出題科目」											
					地理歴史・公民（注1）							数学①	数学②			情報
					世B	日B	地B	現社 （注2）	倫 （注2）	政経 （注2）	倫・ 政経 （注2）	数 Ⅰ・A	数 Ⅱ・B	簿・会 （注3）	情報 基礎 （注3）	旧情報
総合型 選抜Ⅱ型	教育学部	第一類（学校教育系）	初等教育学プログラム	文科系	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
				から2							を1	から1			を1	
			理科系	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	
				から1							を1	から1			を1	
			特別支援教育学プログラム	文科系	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
				から2							を1	から1			を1	
			理科系	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	
				から1							を1	から1			を1	
		第二類（科学文化教育系）	理科教育学プログラム		○	○	○				○	○	○	○		
			から1							を1	から1					
			数学教育学プログラム		○	○	○				○	○	○	○	○	
			から1							を1	から1			を1		
			技術情報教育学プログラム								○	○	○	○	○	
										を1	から1			を1		
			社会認識教育学プログラム		○	○	○	○			○	○	○	○	○	
			から2							を1	から1			を1		
		第三類（言語文化教育系）	英語文化教育学プログラム		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			から2							を1	から1			を1		
		第四類（生涯活動教育系）	健康スポーツ教育学プログラム		▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
			から1							から1			を1			
			音楽教育学プログラム		○	○	○	○			○	○	○	○	○	
			から1							から1			を1			
			美術教育学プログラム		▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
			から1							から1			を1			
第五類（人間形成基礎系）	教育学プログラム	文科系	○	○	○	○			○	○	○	○				
		から2							を1	から1						
	理科系	○	○	○	○			○	○	○	○	○				
		から1							を1	から1						
	心理学プログラム		○	○	○	○			○	○	○	○				
	から2							を1	から1							
学校推薦 型選抜Ⅱ型	教育学部	第三類（言語文化教育系）	国語文化教育学プログラム		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			から2							を1	から1			を1		
		第四類（生涯活動教育系）	家政教育学プログラム		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			から2							を1	から1			を1		



広島大学

大学の理念

平和を希求する精神
新たなる知の創造
豊かな人間性を培う教育

地域社会・国際社会との共存
絶えざる自己変革

学部等照会先

学部名等	phone	住所	
教育学部	082-424-6725	〒739-8524	東広島市鏡山一丁目1番1号
高大接続・ 入学センター（※）	082-424-2993	〒739-8511	東広島市鏡山一丁目3番2号

（※） 高大接続・入学センターe-mail アドレス：nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp

受付時間 午前9時から午後5時まで

土日祝日，夏季休業日（8月13日～8月16日）及び年末年始の休日（12月28日～1月5日）を除く

※夏季休業日は各学部等で異なることがあります。